

令和5年度 岐阜市障害者総合支援協議会 第1回全体会 議事要旨

令和5年4月27日(木) 15:00~17:00

市役所6-3会議室

1. 福祉事務所長あいさつ

2. 委嘱状交付、委員紹介

- 岐阜市障害者総合支援協議会について事務局より説明
- 委嘱状交付
- 委員自己紹介

3. 会長、副会長の選出等について

会長に、国立大学法人 岐阜大学 池谷 尚剛氏 を互選により選出  
副会長に、公立大学法人 岐阜県立看護大学 茂本 咲子氏 を互選により選出  
専門部会 地域課題検討部会委員、評価・検証部会委員を決定

4. 令和5年度 全体会・専門部会・テーマ別分科会(上半期)計画

- 令和5年度 岐阜市障害者総合支援協議会全体会・専門部会(上半期)(案)(資料1-1)
- 協議会における評価の流れについて(資料1-2)

<意見>

・規制緩和により民間の事業所が参入するようになってきた。職員の配置基準があるが、その基準の最低ラインをクリアしていれば大丈夫だと思って参入してくる事業所が多い印象。

5. 基幹相談支援事業の実績の検証について

- 岐阜市基幹相談支援事業の実績の検証について説明(資料2)
- 令和4年度 岐阜市基幹相談支援事業 事業報告について説明(資料3)

<質問・意見>

- ・「障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律」の施行によって、事業に変化はあったか。  
→法律を受けての特別な変化はないが、親亡き後や意思決定の問題に絡めていく必要がある。
- ・重度で生まれてくる子どもたちの相談できる機関として、サテライトの強化をお願いしたい。  
→岐阜市では高度専門分野相談支援事業を行い、医療的ケア児・者や重症心身障がい児・者、強度行動障がい児・者の相談窓口を設けている。
- ・岐阜市の虐待認定件数が非常に低い。通報者の勘違いや虐待ではなかったということか。  
→通報者の勘違い、虐待ではない場合もある。通報者側や通報された側の意見を聞き、状況を調査した上で明らかに虐待だと判断された場合に認定している。
- ・サテライトに紹介したケースは、そのままサテライトが長く関わっているのか、繋ぎ先が見つかるまでの支援なのか。  
→サービスに繋がる時は繋ぎ、繋がらないケースは継続して関係を築いている。

- 令和4年度 岐阜市基幹相談支援事業【運営評価シート】について説明  
令和4年度 岐阜市の基幹相談支援事業の運営評価シートの各評価項目について説明

<質問・意見>

- ・ 岐阜市における相談支援体制（3層構造）について、2層に基幹相談支援サテライト、3層に基幹相談支援センター（障がい福祉）と分けられているが、今回の評価では基幹相談支援センター（障がい福祉課）と基幹相談支援サテライトが同じ立ち位置での評価ということでよいか。
  - 2層と3層で重なる部分もあり、事業というひとくくりで見て評価していただけたらよい。今後モデル図を修正することも検討したい。
- ・ サテライトは個々に違いがありそれぞれ違った強みを持っていると思うが、全体として一つの評価で進めるということか。
  - 個別の評価ではなく岐阜市全体として最終的な評価にまとめたい。